

とんど祭り ところ変われば?!

年始の風物詩「とんど」。竹で大きな櫓を組み、正月飾りや書初めなどをとんどの火でお焚き上げします。正月に迎えた歳神様をお送りする意味もあり、家内安全や1年の無事を祈る祭事です。同じ広島市内でも、地域が変われば雰囲気も変わります。

東区福田地区より

村本



この地区のとんどでは神事後、年男・年女により点火されます。役員として2年目の参加でしたが、当日は朝からおにぎりを握り大忙し。種類も豊富なふるまいですが、なかでも「なます」はおすすめです。家族みんなでピクニックのように楽しい雰囲気です。



南区元宇品地区より

沖田



元宇品港公園で行われた「元宇品町内会」のとんど祭り。櫓のサイズはやや小ぶりですが、小学生の書初めが印象的です。毎年、地域の体育協会の一員として櫓組みにも参加しています。ぜんざいや竹酒、焼肉・焼き鳥などがふるまわれ、お腹いっぱい。



小学生の和太鼓クラブによる勇壮な演奏がとんど祭り開始の合図。

安佐南区中筋・東野地区より

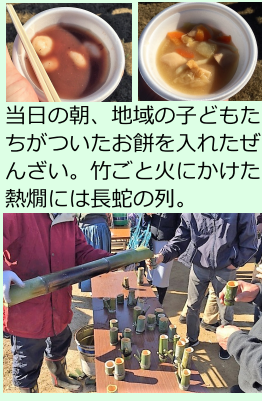
甲斐



太田川河川敷で行われました。対岸からもよく目立つ、高さ10mの大やぐら。消防団として毎年参加していますが、今年は消防活動服のデザインが一新され活動にも一層身が入ります。太田川の水を汲み上げて放水体験。子ども達も水の勢いに大興奮でした。



「地域応援プロジェクト」という取り組みで、STU48の矢野帆夏さんと新谷野々花さんが来られ、盛り上げて下さいました。お2人を見ようと、昨年に比べ倍近い800人もの来場者があったそうです。テレビカメラも入り賑やかに。



当日の朝、地域の子もたちがついたお餅を入れたぜんざい。竹ごと火にかけた熱燗には長蛇の列。

晴天の日に行われた3つの地域のとんど祭り。パンッパンッと竹の爆ぜる音とともに高く上っていく煙を見てみると、清々しい年になりそうだと感じました。小さな子どもからお年寄りまでたくさんの方で賑わうとんど祭りは、地域の方が協力してやぐらを組み、ふるまいを準備されています。やぐらの形やふるまいの違いなど地域によって特徴があり、お互いに話をする面白く感じます。私たちの書初めや、南会長作製の門松もお焚き上げされ、今年も社員一同元気に頑張ろうと思います。



サラリーマン川柳に挑戦

サラリーマン川柳に挑戦しよう！をテーマに、ワカバのサラリーマンが川柳を詠みます。めざせ、応募！

『社内でインフルエンザが毎年流行っているのに、なぜか川崎専務だけは感染しない。ワカバ不思議の一つです。毎晩欠かさないビールのおかげだと本人は主張しています(笑)』

晩酌の

ビールで消毒

NOインフル



営業 甲斐

今年も大流行中のインフルエンザですが、社内では1人罹りました。うがい・手洗いをしっかりと。外出時はマスクをつけて予防しましょう！(ワカバ新聞係)

ビルメンテナンス総合資機材展へ出展します

清掃作業機械・資材や用具など、ビルメンテナンスに関連する製品やサービスを展示する、ビルメンテナンス総合資機材展。スポーツブランド「ミズノ」のユニフォームや安全靴を紹介します。動きやすさとデザイン性を兼ね備えた、理想のユニフォームに出会えるかもしれません。お時間のある方はぜひお立ち寄りください。

日時 平成31年2月7日(木)
10:00~15:30

会場 広島マリーナホップ マーメイドスペース
(広島市西区観音新町4-14-35)

